

画像生成・初級講座

004



茜町春彦

目次

「前書き」	1
「準備」	1
「手順1」	5
「手順2」	7
「手順3」	9
「手順4」	11
「手順5」	13
「手順6」	15
「手順7」	17
後書き	19

「前書き」

グーグルの Whisk を使用し、自作の画像から A I 画像を生成する方法について解説します

解説には、パソコンの画面を使います

(スマホの場合はブラウザの Chrome で Labs.google/fx のホームページを開いて、Whisk をクリックすれば、たぶん同じような手順で操作できるはずです)

Whisk は、グーグルが開発した試用運転版の生成 A I です・・・現状では、無料で使用できます

「準備」

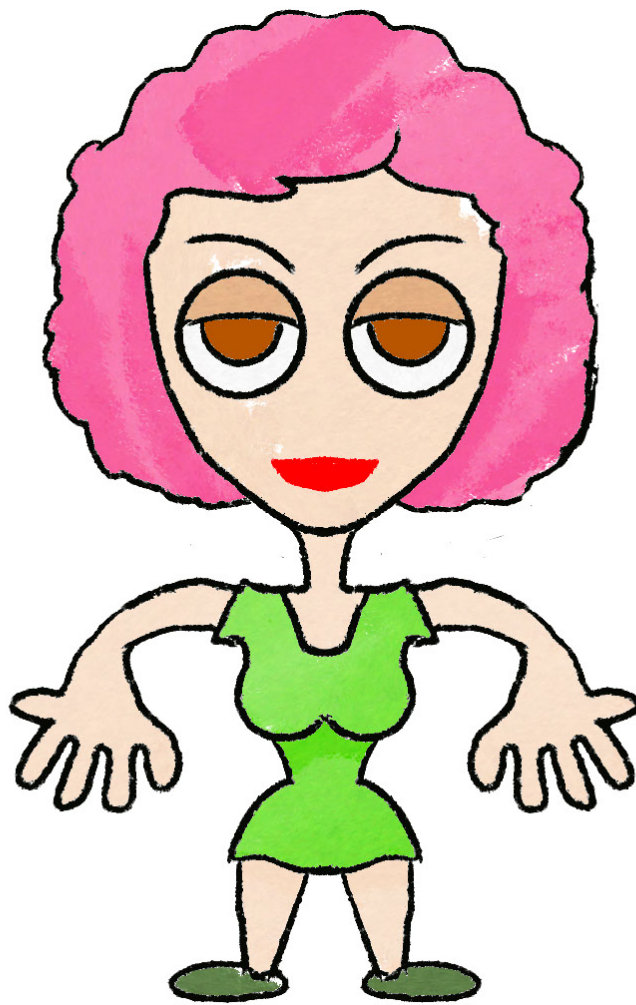
まず、2種類の画像を用意します・・・CG ソフトで描く、または紙に描いてデジカメで撮影する、もしくはネットから著作権フリーの画像を拾ってくる

1つ目は、モデル画像です・・・これは、描きたい主題になります・・・ポートレートであれば人物、静物画であれば花瓶や果物、そのようなものです

2つ目は、背景画像です・・・これは、主題の背景となります・・・ポートレートであれば観光スポット、静物画であればテーブルや壁、そのようなものです

(今回はスタイル画像を使用しません・・・代わりに、プロンプトで画風を指定します)

モデル画像と背景画像は、CG ソフトで手描きしました・・・（下段に掲載の画像を参照）



a2Whi00a.jpg



a2Whi00b.jpg

「手順1」

では、A I 画像を生成する手順を解説します

Labs.google/fx のホームページをブラウザで開きます

そして、Whisk を起動します・・・（下段に掲載の画像を参照）



a2Whi01.jpeg

「手順2」

起動したら「ツールを開く」ボタンをクリックします・・・（下段に掲載の画像を参照）



a2Whi02.jpeg

「手順3」

設定画面に切り替わったら・・・左側上部の矢印をクリックして、管理パネルを開きます・・・（下段に掲載の画像を参照）

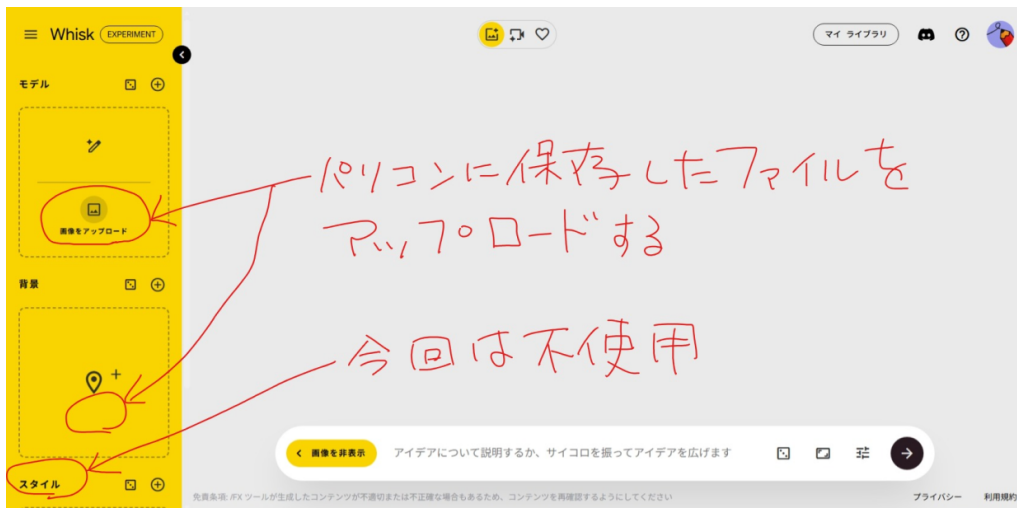


a2Whi03.jpeg

「手順4」

モデルの領域の下部にカーソルを合わせると、アップロードボタンが現れるので、準備したモデル画像をアップロードします

背景も同様に準備した画像をアップロードします・・・スタイルは今回、使用しません・・・（下段に掲載の画像を参照）



a2Whi04.jpeg

「手順5」

画面下部右側、アスペクト比のボタンをクリックして、正方形を選択します

説明を追加する欄に、画風を指定するために、次のようなプロンプトを記述します・・・

「3 DCG のスタイルで画像を生成してください. (立体的なプラスチック模型のイメージ. プラスチックの質感を表現してください.)」

そして送信ボタンを押します・・・(下段に掲載の画像を参照)



a2Whi05.jpeg

「手順6」

1回の送信当たり、画像が2枚生成されます（性表現や暴力表現などのコンテンツポリシーに抵触する場合は、1枚もしくは0枚の場合有り）

生成された画像にマウスのポインターを合わせると、ダウンロードボタンが現れます・・・
（下段に掲載の画像を参照）



a2Whi06.jpeg

「手順7」

ダウンロードした画像（下段に掲載の画像を参照）・・・3 DCG っぽい感じには成っている・・・ローポリのCG・・・プラスチックの感じはチョット弱いかも・・・以上です



a2Whi07.jpeg

後書き

画像生成・初級講座 004（Whisk：手描きの人物画を 3DCG へ変換）

著作者：茜町春彦

2004 年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております。

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です。

本書は著作権法により保護されています。

2025 年 12 月 2 日発行

画像生成・初級講座004（Whisk：手描きの人物画を3DCGへ変換）

著 者 茜町春彦

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
